



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 住友軽金属工業株式会社
 コード番号 5738 URL <http://www.sumitomo-LM.co.jp>
 代表者 (役職名) 社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山内重徳
 (氏名) 坂上 淳

上場取引所 東 大

TEL 03-3436-9771

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	65,232	△4.1	3,432	△30.4	3,192	△19.3	1,009	△74.4
24年3月期第1四半期	68,030	3.5	4,932	8.9	3,955	2.3	3,948	92.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,874百万円 (△27.9%) 24年3月期第1四半期 5,376百万円 (179.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.73	—
24年3月期第1四半期	8.30	8.30

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	328,053	56,401	16.9	95.43
24年3月期	322,150	53,261	16.3	90.11

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 55,492百万円 24年3月期 52,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.50	1.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	1.50	—	2.00	3.50

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	130,000	△3.6	6,400	△22.9	5,700	△19.6	4,200	△25.1	7.22
通期	265,000	2.3	15,000	21.5	13,000	27.7	9,000	8.5	15.47

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	581,538,867 株	24年3月期	581,538,867 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	55,294 株	24年3月期	52,980 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	581,483,807 株	24年3月期1Q	475,325,821 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)個別業績予想

平成 25 年 3 月期の個別業績予想(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	70,000	△29.5	2,400	△61.2	1,500	△76.1	2.57
通 期	140,000	△14.6	5,000	△26.5	3,000	△82.6	5.15

(注)直近に公表されている個別業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復旧・復興需要やエコカー補助金制度等の経済対策効果を背景に、景気は緩やかに持ち直してまいりました。しかしながら、欧州債務問題の継続による世界経済の減速懸念や、円高・株安の進行等、景気をとりにくく環境は依然として不安定で厳しい状況が続いております。

こうした状況の下、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績につきましては、自動車用やIT機器用のアルミ部材等の需要回復により、前第4四半期比では売上高は増加し、損益面においても営業利益、経常利益ともに大幅に好転いたしました。しかしながら、前年同期との比較におきましては、主力分野である飲料用アルミ缶材の需要が、震災による不足分の補充等で高水準となった前年同期と比べて減少したこと等により、売上高は65,232百万円（前年同期比4.1%減）となりました。損益面におきましては、販売量の減少やエネルギー価格の上昇等の影響により、営業利益は3,432百万円（同30.4%減）、経常利益は3,192百万円（同19.3%減）となり、四半期純利益につきましても、株価の大幅な下落による投資有価証券評価損を特別損失に計上したこと等により、1,009百万円（同74.4%減）と、いずれも前年同期を下回りました。

セグメント別の状況については、以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、一部の連結子会社について報告セグメントの区分を変更しており、対前年同期比は、前第1四半期連結累計期間分を新区分に組み替えた数値との比較を記載しております。詳細については、添付資料P. 8「3. 四半期連結財務諸表 (5) セグメント情報等」をご参照ください。

アルミ圧延品部門

自動車用やIT機器用等の販売が堅調に推移したものの、コンデンサ用を中心とした箔の販売が落ち込んだことや、前年同期の飲料缶用の販売が、震災による不足分の補充や夏期の電力制限を想定した顧客の先行生産への対応等で高水準であったこと等により、当第1四半期連結累計期間のアルミ圧延品部門の売上高は42,887百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は3,497百万円（同31.5%減）となりました。

伸銅品部門

業務用エアコン向け等の需要が堅調に推移したことや、日立電線㈱の国内銅管事業撤退を受けた顧客の供給要請への対応等により、国内向けを中心とした銅管の販売が前年同期と比較して上向きであった結果、当第1四半期連結累計期間の伸銅品部門の売上高は14,470百万円（同5.2%増）となりました。また、損益面におきましては、販売量の増加のほか、昨年実施した事業再編の効果等も加わった結果、営業利益は676百万円（同26.3%増）となりました。

加工品・関連事業部門

産業機器関連等の需要が前年同期と比べて減少したこと等により、当第1四半期連結累計期間の加工品・関連事業部門の売上高は7,874百万円（同4.4%減）、営業利益は77百万円（同25.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益の計上や、為替変動による為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末と比べて3,140百万円増加し、56,401百万円となりました。

総資産については、主として現金及び預金やたな卸資産が増加したこと等により、前連結会計年度末と比べて5,903百万円増加し、328,053百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました予想値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、住軽商(大連保稅区)貿易有限公司と住軽商事(昆山)金属制品有限公司の2社を、重要性が増したため、連結の範囲に含めております。また、株式会社SKスリッティングは、連結子会社である株式会社SKコーポレーションと合併したため、連結の範囲から除外しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,023	11,217
受取手形及び売掛金	43,774	41,907
商品及び製品	16,630	17,636
仕掛品	15,798	16,547
原材料及び貯蔵品	6,864	7,349
その他	10,179	10,750
貸倒引当金	△49	△35
流動資産合計	102,220	105,373
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,687	24,566
機械装置及び運搬具（純額）	12,166	12,787
土地	95,601	95,628
その他（純額）	17,235	17,062
有形固定資産合計	149,690	150,045
無形固定資産	944	948
投資その他の資産		
投資有価証券	44,042	45,192
その他	25,606	26,676
貸倒引当金	△354	△183
投資その他の資産合計	69,294	71,685
固定資産合計	219,929	222,679
資産合計	322,150	328,053

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,179	72,814
短期借入金	85,309	84,772
コマーシャル・ペーパー	2,999	3,999
未払法人税等	725	609
賞与引当金	398	356
その他	14,347	13,173
流動負債合計	171,960	175,727
固定負債		
長期借入金	66,288	64,877
退職給付引当金	6,285	6,633
負ののれん	292	247
その他	24,061	24,165
固定負債合計	96,928	95,924
負債合計	268,889	271,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,459	28,459
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	24,355	24,659
自己株式	△5	△5
株主資本合計	58,301	58,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28	533
繰延ヘッジ損益	△201	△291
土地再評価差額金	10,665	10,665
為替換算調整勘定	△16,391	△14,020
その他の包括利益累計額合計	△5,898	△3,113
少数株主持分	858	909
純資産合計	53,261	56,401
負債純資産合計	322,150	328,053

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	68,030	65,232
売上原価	57,663	56,288
売上総利益	10,366	8,943
販売費及び一般管理費	5,434	5,510
営業利益	4,932	3,432
営業外収益		
受取利息	97	123
受取配当金	61	106
為替差益	68	417
その他	220	316
営業外収益合計	447	964
営業外費用		
支払利息	952	848
その他	471	355
営業外費用合計	1,424	1,204
経常利益	3,955	3,192
特別利益		
固定資産売却益	4	13
投資有価証券売却益	513	8
負ののれん発生益	134	—
特別利益合計	652	21
特別損失		
投資有価証券評価損	4	1,402
減損損失	134	—
その他	71	223
特別損失合計	210	1,626
税金等調整前四半期純利益	4,397	1,588
法人税、住民税及び事業税	350	590
法人税等調整額	89	△47
法人税等合計	440	542
少数株主損益調整前四半期純利益	3,957	1,045
少数株主利益	8	35
四半期純利益	3,948	1,009

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,957	1,045
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△62	504
繰延ヘッジ損益	△195	△166
為替換算調整勘定	1,677	2,847
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△357
その他の包括利益合計	1,419	2,828
四半期包括利益	5,376	3,874
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,324	3,795
少数株主に係る四半期包括利益	52	78

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	アルミ圧延品 部門	伸銅品部門	加工品・関連 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	46,035	13,757	8,236	68,030	—	68,030
セグメント間の内部 売上高又は振替高	469	99	450	1,020	△1,020	—
計	46,505	13,857	8,687	69,050	△1,020	68,030
セグメント利益	5,107	535	103	5,746	△813	4,932

(注)1. セグメント利益の調整額△813百万円には、たな卸資産の調整額△17百万円、セグメント間取引消去80百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△877百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	アルミ圧延品 部門	伸銅品部門	加工品・関連 事業部門	計		
売上高						
外部顧客への売上高	42,887	14,470	7,874	65,232	—	65,232
セグメント間の内部 売上高又は振替高	451	140	1,346	1,939	△1,939	—
計	43,339	14,610	9,221	67,171	△1,939	65,232
セグメント利益	3,497	676	77	4,251	△818	3,432

(注) 1. セグメント利益の調整額△818百万円には、たな卸資産の調整額2百万円、セグメント間取引消去73百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△894百万円が含まれております。

全社費用は、報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

平成24年4月1日付で、当社連結子会社である株式会社アルミセンターの伸銅品部門を、同じく当社連結子会社であるスミケイ銅管販売株式会社へ事業譲渡いたしました。

上記事業再編に伴う社内管理区分の変更により、当第1四半期連結会計期間より、従来「加工品・関連事業部門」に含めていた事業の一部を「アルミ圧延品部門」及び「伸銅品部門」に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを開示しております。